







本との出会いは一期一会 店主の好きが詰まった場所

オープンは月に2日 長年かけて店主が集めたお気に入りの本に出会えます

この家は、知り合いの建築家とメールで交わしていた架空の話が 現実になったものなんです。こんな家を建てて壁一面を本棚にして、 なんて言葉のやりとりだけでつくられていったから kotobanoie。 もともと本を集めるのが趣味で、家が建ってから古書店を始めるこ とにしたので books+ と名付けました。

集めた本は全て自分が気に入って買ったものです。愛着がありま すが、自分よりこの本を必要とする人がいるなら、その人に託したい。 私の手元になくても、その人に大切にしてもらえれば良いなと。こ んな思いで気軽に長く続けるため、月に2日だけ開けているんです。

気になる本があった時はその本に呼ばれているということ。その 時は応えて手に取ってあげてほしいです。次にいつ出会えるか分か らないし、読まなくても本があること自体が心のゆとりになるはず。 必要となる時はそのうちやってきます。

books+kotobanoie は本のある空間を楽しむための場です。ここ が川西の文化の醸成に少しでもつながればと思っています。本好き の人はいつでも気軽に立ち寄ってください。

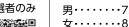
> 営業日は books+kotobanoie ホームページで告知 右の2次元コードからアクセス可

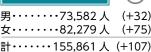


次の空欄(○の中)を埋めてください。 CHECK & QUIZ

1:特集 働きたいをみんなで○える 2:「光」と「○」と「食」の芸術祭を開催

クイズ正解者の中から図書カード(1,000円分)を5人に差し上げます(正解者多数の場合は抽選。 当選者のみ に送付します)。応募方法:市ホームページ(右の2次元コードからアクセス可)から必要事項を送信 するか、はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、興味のあった記事と感想を書き、10 月8日 金 (消印有効) までに〒666-8501・広報広聴課「クイズ」係へ。 ※9月号の正解は(フ)(里)で、114件の応募がありました。





世帯数・・・70.737 世帯 (+77)

8月末現在の人口

【広報誌が届かない人は(公社)川西市シルバー人材センターへ連絡を フリーダイヤル 0120 (586) 189(平日の午前 9 時一午後 5 時半)】